

2024年 7月9日発行

一般社団法人日本音楽療法学会 中国支部

ニュースレター 第44号

e-mail : jimukyoku.jmtacc@gmail.com

ホームページ : <http://jmta-cc.org/>

ごあいさつ

中国支部支部長 武田 千代美

紫陽花の美しい季節となりました。会員の皆様には、いかがお過ごしでしょうか。

中国支部よりニュースレターをお届けします。

去る、5月25日・26日、広島大学霞キャンパス広仁会館において、第28回講習会、並びに第22回支部大会を開催いたしました。昨年に引き続き、今年もまた現地で開催できたことは、大きな喜びでした。大会長の野路恵美先生をはじめ実行委員の皆様には、大変なご尽力を賜りました。

ご講演賜りました先生方、関係者の皆様に、改めましてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

コロナ禍前は、講習会終了後に交流会が開催されていました。実行委員会はそれぞれのご当地ならではの企画に趣向を凝らし、参加者はおいしい郷土料理をいただきながら楽しい時間を過ごしました。

今年の広島大会では、コロナ後の最初の試みとして、茶話会が開催されました。実行委員の皆様的心づくしの企画とおいしいお菓子で、和やかな時間が持てましたことは、本当に良かったことでした。

グループに分かれて参加者がそれぞれの近況などを報告し合いました。

私の参加したグループでは、コロナのために被った色々な影響について話が出ました。音楽療法士の仕事をいつまでやるのかといった話題もありました。

国家資格化、更新のあり方、音楽療法士自身の年齢、コロナ禍にあってフリーランスである仕事などの問題が、微妙に絡まりながらこのような話題となったことを考えると、つらい話題ではあったのですが、それでも笑いを交えてそのような事を語り合える私たちの強さも感じました。

来年度、岡山で開催予定の支部大会も実行委員会が立ち上がりつつあります。来年まで楽しみに待ちたいと思います。

今年も猛暑の夏となるのでしょうか。皆様ご自愛ください。

第 22 回日本音楽療法学会中国支部大会を終えて

大会長 野路 恵美

第 22 回日本音楽療法学会中国支部大会は 5 月 25 日～26 日の 2 日間、広島大学霞キャンパス 広仁会館にて開催することができました。支部大会参加者が 59 人、講習会参加者が 56 人、2 日間で延べ 115 人の方々にご参加いただきました。大会を無事に終了することができましたことに、心より厚くお礼申し上げます。

さて今回の大会テーマは「音楽療法における関りを再考する～あなたとわたしの観点から～」としました。障害の有無を超え、お互いが人として尊重し存在を認め合い、その人らしい生活を送ることができるような社会が求められている中、私たちは「何を目指して」音楽療法を行うのでしょうか、その方向性を探る意味においても「あなた」と「わたし」といった関りを改めて問い直す機会になったのではないかと考えております。

小沼聖治先生の基調講演ではストレングスモデルに着目しその人のもっている強さを見つけ出すことや、自分自身の価値観を理解することの重要性を再確認し、西川満則先生と大城京子先生の教育講演では、本人の意思決定の実現を支援するプロセスについてご講義いただき、「人として尊重する」という意味を深く考える機会になりました。講習会も様々な角度からお話いただき、学会員の皆様も参考になる点が多かったのではないかと思います。

研究発表の面では大変熱心な議論が繰り広げられ、茶話会では 31 人の方々に参加いただきました。参加者同士の交流の場となったのではないかと思います。

大会運営にあたりましては、不慣れなことで不行き届きの点多々ございましたこと、この場を借りまして心よりお詫び申し上げます。

最後になりましたが、このように無事に大会を終えることができました背後には、多くの方々の善意のお力添えがあったおかげだと思っております。紙面を借りまして、すべての関係者の方々に心よりお礼申し上げ、大会報告とさせていただきます。ありがとうございました。

第 22 回支部大会・第 28 回講習会に参加して

麻原 真実

5 月 25 日から 2 日間にわたり、中国支部大会・講習会に参加いたしました。三次市から参加した私は小旅行気分でワクワクもありましたが、運営スタッフとして誘導係という役をいただき、皆様にどうお声がけをしようかと緊張しておりました。しかし、参加された皆様は笑顔で声をかけて下さり、ホッとした気持ちになりました。講師の先生方は関心あるお話ばかりで大変勉強になりました。その中でも私はリフレーミングという言葉に魅了されました。リフレーミングを活用して肯定的な意味づけを支援に活かすことが大切だと学びましたので、クライアントと支援者がワクワクするような計画を立てられるように取り組んでいきたいと思えました。また、茶話会では穏やかな時間が流れ、美味しいお菓子をいただきながら、お互いの悩みや現状を知ることができ、大変貴重なひと時を過ごすことができました。

垣内 千紗

5月25日26日に開催された講習会と中国支部大会に、運営スタッフとして参加いたしました。出産のため大会参加は久しぶりでしたので、先生方や先輩方にお会いして、ホームに戻ってきたような懐かしい気持ちになりました。今回「音楽療法における関わりを再考する～あなたとわたしの観点から～」という大会テーマでしたが、クライアントの気持ちにどのように寄り添い、今後プラスにするにはどうしたらいいのか、そのために自分は専門家として何ができるのか、講師の先生方がそれぞれのお立場で考えておられることや経験されたことを教えていただき、大変勉強になりました。25日の茶話会ではファシリテーターを務めさせていただきました。和やかな雰囲気の中、悩みや現状などざっくばらんに話をすることができましたし、“音楽療法士として一緒に頑張っている仲間がいる”と力をもらい、とても有意義な時間を過ごすことができました。また、オンラインではなく、実際に会ってコミュニケーションがとれる対面の良さをより一層実感した2日間となりました。

神原 美緒

2024年5月25日、26日の2日間、「音楽療法における関りを再考する～あなたとわたしの観点から～」をテーマとした音楽療法学会中国支部第22回支部大会・第28回講習会に参加しました。地域のサロン、また施設や個人でのセッションを実践している私は、両日ともに大変興味深く充実した時間を過ごすことができました。大会テーマを聞いた際、自身を振り返り「わたしの観点」ばかりになっていないだろうか、「あなたの観点」で関わるができているだろうかドキッとしました。5名の先生方の講義を拝聴したことで、クライアントに寄り添い、傾聴し、共に進みながら、その地域の強み・集団の強み・個人の強みにより目を向けて関わっていきたいと再確認することができました。茶話会では、和気あいあいとした楽しい時間があったという間に過ぎました。今大会への参加は、これまでの実践を振り返り、また今後の関りについて考えていく良い機会を与えて頂きました。企画、運営して下さった実行委員の方々をはじめ、事務局や関係者の皆様に心より御礼申し上げます。



今後の支部活動のお知らせ

- ・ラーニング・サポート・センター（LSC） 第12回 講習会

2025年2～3月頃

日程や開催場所などの詳細につきましては、追って中国支部ホームページでお知らせいたします。

- ・中国支部 第23回支部大会・第29回講習会

2025年6月頃

開催場所：岡山県

大会長：筒井 恵子

詳細については、追って中国支部ホームページでお知らせいたします。



中国支部ホームページで各認定団体主催の講習会の開催予定をお知らせします。

参加のお申し込み、お問い合わせは、直接、各認定団体に行ってください。支部事務局ではお取り扱いできませんので、ご了承ください。また、これ以降に認定された講習会については、随時、中国支部ホームページ上に掲載いたします。各認定団体の連絡先は、中国支部ホームページでご確認ください。

日本音楽療法学会 第22回中国支部総会報告

第22回日本音楽療法学会中国支部大会時の5月26日（日）に、第22回中国支部総会が開催されました。第1議案～第4議案までが承認されました。

議案

- (1) 2023年度事業報告
- (2) 2023年度収支決算報告
- (3) 2024年度事業計画
- (4) 2024年度予算案

報告

- (1) 第 23 回支部大会・第 29 回講習会
岡山県で開催することが報告された。
- (2) ラーニングサポートセンター (LSC) について
2023 年度 LSC 研修会の実施状況及び 2024 年度研修会予定について報告された。
- (3) 支部運営について
会計が本部と統合されたことが報告された。
メーリングリストの登録状況について報告された。
- (4) その他
会計監査役の紹介が行われた。

第 22 回総会議案書を中国支部ホームページの支部会員専用サイトにアップしております。ご覧いただくには、パスワードの入力が必要となります。パスワードにつきましては、昨秋郵送したご案内をご参照ください。

ご不明な点がございましたら、中国支部事務局 (jimukyoku.jmtacc@gmail.com) までお問合せください。



♪ 会員の異動および住所変更について ♪

会員の皆様が、転居等により支部を移られる場合、あるいは、住所変更された場合は、すみやかに日本音楽療法学会事務局 (下記連絡先) にご連絡ください。支部事務局では、学会事務局から隔月に送られてくる名簿により、発送の事務を行っております。したがって、支部事務局に住所変更、入会・退会のご連絡をいただきましても、支部ではお手続きができませんので、ご承知おきください。

住所・名義の変更は、インターネット上で行うことができます。日本音楽療法学会ホームページ <http://www.jmta.jp/formalities/change.html> から変更してください。

また、大学卒業後も学生会員のまま、登録変更をされてない方がおられます。学生会員の方は、卒業後すみやかに正会員への変更手続きを行ってください。

入会・退会手続き 会員区分変更手続き 住所変更手続き 等につきましては、
会員番号 氏名 旧住所 (旧所属支部) 新住所 を明記され、学会事務局にご連絡ください。

日本音楽療法学会事務局
〒105-0013 東京都港区浜松町1-20-8 HK浜松町ビル6階

また、お届けの住所の居住者表示と会員の苗字が異なる場合は、「～方」までお届けください。学会事務局及び支部事務局からお送りするニュースレター等は、メール便で送られるため、居住者表示と異なる場合、返送されるようになっており、お届けできておりません。

転居して他支部へ所属が変わられる際には、住所変更をしていただきますと、学会事務局のほうで自動的に所属支部の変更を行いますので、支部の変更の手続きは必要ありません。

